

## 【公演】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
邦楽	1	大分県三曲協会	①箏・三絃・尺八による邦楽演奏 ②これらの楽器のワークショップ	7~10	○	○	○	昭和28年設立。大分県内の箏・尺八の職格者(師範)で構成。昭和34年から毎年定期演奏会を開催し県民芸術文化祭にも毎年参加。昭和50年大分県芸術祭、平成7年に大分県民芸術文化祭の開幕行事、平成2年及び22年に閉幕行事を担当した。近年では学校での公演に力を入れており、学校における邦楽教育の一助として側面的協力をすべく、邦楽指導について協力するなどしている。
	2	大分県民謡連盟	①大分県の民謡をはじめ、全国各地の民謡コンサート。 ②講演会、講習会 * 公演時間、内容等希望に応じて企画可能。	6~10	○	○	○	県内で活動している民謡団体40団体で組織する団体。大分県民謡の研究、民謡の祭典の開催、大分県民謡大賞。国民文化祭への参加。県教育委員会の事業で県内の小中学校で公演を行ったりしている。
	3	大分県現代箏曲研究会	①お箏の演奏 ②洋楽器とのコラボレーションセッション ③和楽器に関する小講演+楽器演奏で講演・公演 ④箏演奏付き「古事記」の朗読(プロジェクターで画像有り)	2~10	○	○	○	1972年に「邦楽育成会」の卒業生を中心に、創立された。初代表の菊池紅秀より引き継ぎ、現在は仙波歌月(生田流筑紫会大師範)が代表を務めている。この会の目的は「新しい現代音楽を創り奏でる」ことにあり、これまでの「シャン、テン、トン～」といったお箏の音色だけでなく、洋楽器や朗読、書道家などとのコラボレーションを積極的に行っている。
	4	長唄さくら会	日本の伝統芸能である長唄・三味線の演奏。(公演の内容によっては囃子の参加もあり)曲の解説、三味線に直接触れるコーナーなども同時に行う。	10~15	○	○	○	大分県長唄連盟に杵屋六絹也他門下生15名が所属するかたわら平成10年4月1日「さくら会」として別個に設立。歌舞伎とともに育った長唄・三味線の日本の伝統芸能としての特に若年層に対する普及活動を行っている。
	5	長唄松樹會	対象は、保育園・幼稚園・小中高등학교・一般の方々・高齢者施設など。要望に応じて公演人数や内容に変化をつける事が可能。古典の長唄(唄と三味線)や近代邦楽、童謡やポップスなど幅広い。長唄(唄と三味線)の体験学習やワークショップ、洋楽器とのコラボも出来る。	2~20	○	○	○	1946年(昭和21年)4月に発足。会主の芳村孝次女(松永派理事)は、祖母杵家弥次と父三世松永忠三郎と三代に渡り大分の長唄(唄と三味線)の普及に努める。現在は、東京と大分を拠点に活動し、文部科学省・文化庁認定「伝統長唄保存会」の演奏会にも出演、協力する。東京での「キッズ伝統芸能体験」の講師を務めた経験、また長年の演奏舞台経験を生かし、長唄松樹會としても多方面で演奏活動を重ねている。
オペラ・声楽	6	大分二期会	教科書の鑑賞題材によるオペラ(「魔笛」他)の ariaや重唱をピアノ伴奏で演奏するコンサート。教科書の「日本のうた」「季節のうた」「自然のうた」などを取り入れ、児童・生徒にも親しみやすい鑑賞会。学校で取り組んでいる合唱曲を混声重唱により模範演奏し、交流演奏も行う。	4~5	○	○	○	平成8年設立の大分オペラアンサンブルより平成22年12月名称変更移行。これまでに「椿姫」「リゴレット」「蝶々夫人」「カルメン」「夕鶴」「愛の妙薬」などのハイライトコンサートやオペラ「カルメン」公演を開催。平成20年には日本の芸術歌曲公演、平成21年にはオーケストラによるオペラガラコンサートなどを開催。
	7	アンサンブル「みどりのそよ風」	多くの人(特に若い世代の人にも)に、童謡に親んでもらうための童謡コンサート。季節の歌、わらべうた、懐かしい童謡、新しい童謡などを聴いてもらったり、一緒に歌ってもらうことも可能。	3~6	○	○	○	1997年、4名でスタート。県内各地の病院、施設、公民館またはイベントで童謡コンサートを実施している。歌唱(ソロ・重唱)、ピアノ(ソロ・連弾)
	8	おおいたオペラカンパニー	オペラ(ハイライトも含む)公演やオペラコンサート(aria・重唱等)	10	○	○	○	2009年の春設立。これまで 毎年の定期公演、数多くの地方公演(学校での公演を含む)を実施している。童謡・唱歌の演奏も行う。
合唱	9	NPO法人 おおいた第九を歌う会	1 合唱を中心とする音楽の普及振興事業: ベートーヴェン交響曲第九番を中心とした合唱講習会の開催 2 子ども達の音楽に関する育み事業: 小学校及び中学校等訪問演奏会の開催	8~20	要 相談	○	○	1977年から「大分第九の夕べ」を開催している「大分第九を歌う会」が、2017年4月に「NPO法人おおいた第九を歌う会」として生まれ変わった。年末恒例の演奏会に加え、「第九」の魅力を伝えるレクチャー、合唱講習会及び訪問演奏会等を行う。
	10	大分市民合唱団 ウイステリア・コール	合唱の演奏	40	×	○	○	1950年に結成された混声合唱団。10代の中学生から60代の一般社会人までさまざまな年齢・職業の団員が集い、定期演奏会の開催、コンクールへの出場、学校や福祉施設への訪問演奏など幅広く活動している。

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
合唱	11	合唱団”藍”	学校巡回公演や音楽演奏会(コーラス・ピアノ・ボーディーパーカッション)を行う。	22	○	×	×	平成元年3月に女声コーラスグループとして発足。”藍”コンサート活動を中心に、お母さんコーラスフェスティバル、合唱祭に毎年参加。音楽療法ボランティアとしても活動中。
	12	大分大学混声合唱団 コールレティッヒ	合唱・オペレッタ(寸劇)。子どもと一緒に体を動かしたり、歌ったりしながらの演奏会。	20	×	○	○	昭和35年結成。現在会員は約30名。年1回の定期演奏会を開催するほか、長年地方演奏旅行として、県内の小学校等で公演を行ってきた。
器楽演奏等	13	大分マンドリンオーケストラ	マンドリン演奏	25	○	○	○	昭和28年に創立し、現在社会人を中心としたメンバー約40名により活動しており、毎週水曜日19時30分から大分市南部公民館を主に練習している。主な活動としては、「OMOギターマンドリンフェスタ」「九州マンドリンフェスティバル」「大分県マンドリンフェスティバル」「文化キャラバン」「定期演奏会」等を実施している。
	14	室内楽おおいた～grand～	①弦楽合奏(トリオ、カルテット、小編成の合奏) ②ソロ(独奏)による演奏。	10～18	○	○	○	団員全員が音楽を専門として勉強してきたこともあり、演奏には自信があり。クラシックから映画音楽まで幅広いジャンルの演奏が可能。
	15	カサ・デ・ギターラ	クラシックギターの独奏と合奏。生徒たちとの(歌、リコーダーなど)合唱、合奏。ギターについての質問コーナーなど。*公演日の希望は、第1希望火曜日、第2希望木曜日。	4～5	○	要相談	要相談	昭和55年設立。大分市を中心に62名で組織。堀内輝生ギターリサイタル、大分市民音楽会への参加のほか、学校公民館など大分県内を中心に活発に活動している。*特に山村、離島などの小規模校での演奏を希望する。
	16	ピアノ演奏グループ「O'未来」	ピアノのソロ演奏、連弾演奏によるコンサート。簡単なコメントはさみながら、子どもたちにも聴きやすいクラシックの名曲(3～4分程度)をはじめ、アニメソングやその年に流行した曲なども取り入れたプログラム。全校生徒で行うクイズコーナーやリズム遊びコーナーもあり、音楽を幅広く楽しんでもらう。	5～8	○	○	○	北九州小倉に本部を置き、会長である平岩祥子氏の門下生を会員とした団体。本部は1976年発足、大分県支部は1986年の第1回定期演奏会と同時に始動。これまで30回の定期演奏会を続けている。その他、子どもたちを交えてのピアノコンツェルトコンサート、サロン風のミニコンサートである「おしゃれコンサート」等、演奏活動を行っている。
	17	白と黒	ピアノ独奏、連弾、ピアノと管弦楽器のアンサンブル(ヴァイオリン、フルート、クラリネット、トロンボーン等)	3～5	○	○	○	芸振会員として、23年間クラシックピアノコンサートを開催。会員は、音楽大学卒業後も研究を重ね、ピアニストや高校・大学教員として県内外で活躍、賛助会員として管弦楽器奏者の協力で、ピアノ独奏だけでなくピアノトリオ等の室内楽も演奏している。
	18	グループUNO	クラシック音楽や身近な音楽の演奏。声楽の独唱、重唱、楽器(ピアノ・フルート・サクソフォン)による独奏、アンサンブルによる演奏会。	10～15	○	○	○	結成48年のクラシック演奏団体。県内に在住し活動している団員により、クラシック音楽の普及と文化キャラバン、施設訪問等で、地域に根ざした活動をしている。
	19	Oita Musik Akademie	演奏形態は、声楽とピアノ、器楽のみ、声楽と器楽、と多様。地域の人々に馴染みのある曲でコミュニケーションを図る時間を設ける一方、演奏家の専門であるクラシック音楽にもしっかり触れる演奏会を開催。	5～6	×	○	○	大分に所縁のあるクラシック音楽の若い演奏家同士の親睦とクラシック音楽の普及発展への寄与、地域の音楽文化の発展向上への貢献を目的とする。あらゆる演奏形態に適應できるよう声楽から器楽まで多様な演奏家が所属している。
	20	ルミエール フルーツ アンサンブル	様々な編成によるフルートアンサンブルのコンサート。フルートだけでなく、ピッコロ、アルトフルート、バスフルートなどフルート属の楽器の紹介もする。	4～10	○	○	○	県下で活動しているフルーティストを中心に2008年に結成。小編成の曲から特殊楽器を使った規模の大きなアンサンブルの曲まで幅広いレパートリーのフルートアンサンブルに取り組む。
	21	洗足学園音楽大学同窓会 大分県支部	クラシック音楽やポピュラー音楽等、親しみのある曲を演奏。ピアノ・フルート・クラリネット・ヴァイオリン・声楽等のソロやアンサンブル	4～10	○	○	○	音楽大学にて専門の勉強をし、現在は県内外で演奏活動を行っている。
	22	管楽器プレイヤーズ大分	フルート・オーボエ・クラリネット・トロンボーン・テューバの管楽器で構成されており、自在な組合わせでアンサンブルの演奏を提供する。	2～7	○	○	○	2013年4月、吹奏楽やオーケストラにおける管楽器奏者の普及、演奏技術の向上、音楽文化の振興に貢献することを目的として設立された団体。

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
器楽演奏等	23	PATHMA パスマ	ピアノ、フルート、歌などのソロ演奏や、学校で習う楽器を使っのアンサンブルなどを組み合わせたのコンサート。また、生徒たちに合唱や合奏の指導をして、全体で音楽を作る体験をするなど、音楽の持つ力を楽しむ空間を作る。1公演ごとに内容を組み立てる。	4~6	○	要 相談	要 相談	2011年から小学校を中心に演奏会や演奏指導で先生方の補助をしている。毎月1度老人ホームで歌う会を続けている。
	24	大分クラリネットアンサンブル	・クラリネットアンサンブル(4重奏、もしくは5重奏)の演奏 ・楽器紹介 ・楽器体験	4~5	○	○	○	大分県内でクラリネットを愛好する者で構成。今までに10回を数える定期演奏会を開催しており、レパートリーは多数あり。学校でのコンサートでは、4重奏、5重奏を中心としたプログラムを準備している。後進の指導にも力を入れており、子どもたちに興味のあるプログラムや楽器紹介、楽器体験を通じてクラリネットの魅力を伝えられたらと思っている。
吹奏楽	25	大分県庁職員吹奏楽団	クラシックや吹奏楽オリジナル曲を紹介すると共に、歌や打楽器演奏で児童・生徒が参加できる演奏会を企画している。また、楽器に触れ、演奏にチャレンジしてもらうなど聴くだけでなく、楽器に親しむ演奏会を開催している。 近年では、お話し(読み聞かせ)と音楽、さらに子どもたち制作のイラストを組合せた「音楽物語」などを企画し、各地で好評価をいただいている。	15~35	×	○	○	昭和24年大分県庁職員有志により結成。年1回定期演奏会、学校訪問演奏会、老人・児童福祉施設・病院での慰問演奏会の他、各種、イベント等で活動。【楽団ブログ】 <a href="http://blog.livedoor.jp/oita_pref_wind/">http://blog.livedoor.jp/oita_pref_wind/</a>
	26	吹奏楽団アンサンブルOITA	日本、外国の親しみのある曲を演奏。楽器紹介(楽器の仕組みをわかりやすく紹介)、指揮の体験など(音楽の中でリズムを感じてもらう)をプログラムに組み込む。	15~30	×	○	○	平成9年に設立された大分市の市民吹奏楽団。大分県内で吹奏楽の音楽愛好家が集まり、広く市民に愛される楽団として「心に残る音楽作りを創り続けよう」を合言葉に活動している。
ジャズ	27	MID'S JAZZ ORCHESTRA (ミッズ・ジャズ・オーケストラ)	ビックバンドの形式をとっているので、ジャズは勿論、映画音楽、歌謡曲、アニメソングなど、ケースバイケースのメニューで演奏できる。	16	×	○	○	例年、イベント、各種パーティ、病院等での演奏活動を行っている。
	28	スウィングエコーズ・ ジャズオーケストラ	アメリカから始まったジャズの歴史の中で、最も迫力のあるオーケストラ形式の演奏スタイル。希望によって、ジャズのスタンダードナンバーから映画音楽やディズニーの音楽、演歌などを演奏。(レパートリーは約500曲)。公演の中では、楽器紹介や、カラオケ演奏、地元ダンス教室とのコラボレーションなど、魅力あるステージに努めている。	17	×	○	○	昭和42年に大分市、別府市のジャズ愛好家によって結成されたジャズオーケストラ。毎年1回、国内のトップアーティストをゲストに迎えて定期演奏会をしており、これまで、サクスの渡辺貞夫氏やマルタ氏、ジャズボーカルのマリオン等と共演、2度の大分県民芸術文化祭賞を受賞している。2009年の大分国体では穂好敏子さんと共演した。
舞踊	29	大分県日本舞踊連盟	日本の古典芸能である日本舞踊に触れる。鑑賞、おはなし、ワークショップなど。	15~20	○	×	×	県内の日本舞踊の師範で構成。連盟として、県、市の教育委員会の事業に協力、子どもたちに日本の伝統を伝える活動に力を入れている。
	30	おおいた洋舞連盟	クラシックバレエ、モダンダンス、ジャズダンスなど、洋舞踊の作品鑑賞やおはなし、ワークショップ。	5~10	×	○	○	県内の洋舞踊の指導者が構成する団体。平成18年の大分県民芸術文化祭開幕行事では、ポリショイバレエ団のソリストを迎え、「ラ・バヤデール」全幕公演。平成23年大分県民芸術文化祭開幕行事では、大分ロシア友好交流バレエ公演「くるみ割り人形」全幕公演。平成27年大分県民芸術文化祭開幕行事では、首藤康之演出・振付によるバレエ「ドン・キホーテ」全幕を公演し、好評を得ている。
	31	大分県民踊連盟	・民踊とは～解説・民踊を踊ってみせる・民踊と一緒に踊る	15~20	○	×	×	県下の民踊団体40団体で構成。県、市の教育委員会等の事業への協力し、民踊を子どもたちにも親しみやすく紹介。

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
演劇	32	大分県人形劇サークル協議会	1公演あたり人形劇2～3本を45分～60分前後程度の時間で上演する。童話・民話・昔話などを「人形」を使って子ども達と一体となった劇を上演する。 ※鑑賞者数について、200名以上の場合は、後方が見えにくい可能性があるため、せいぜい250名が限度である。	2～8	○	○	○	県内で55年の活動を続ける人形劇サークルの団体。子どもたちの目前で人形が生出演する劇はいつも大変好評を受けている。舞台など必要なものはほとんど持ち込むが、観客人数が100人を超す場合は、会場のマイク等をお借りする場合がある。
	33	大分県児童文化研究会	民話・昔話・新旧童話等、子ども達に語り聴かせたい文化内容を語り(口演童話)・紙芝居・本(絵本)の読み聴かせ・パネルシアター・人形劇等多様な表現方法を持つベテランの講師を招請して子ども達の前で上演する。	2～6	○	○	○	県内で学校等を対象にした読み聴かせサークルや、童話祭で披露してきたベテランの講師に声かけし、子ども達に広げる活動をする団体。
能	34	大分県能楽連盟	世界遺産にもなっている日本の古典芸能である「能楽」に触れてもらう。内容はおはなし、世阿弥の花伝書、鑑賞、体験学習等で構成する。	8	○	○	○	世界文化遺産第1号に認定された能楽。昭和21年より能楽の啓蒙、地域の文化振興のため会(当時宮永育子名で活動していた「古典芸能を楽しむ会」)を設立。現在「能を楽しむ会」として新聞社教室、能楽堂教室に参加。若い世代に「日本の心」を伝える活動に積極的に取り組み、幼・小・中・高校・芸短大に演能、講座、体験ふれあい教室を行い、一般を対象に、土日は能楽体験教室を行っている。「大分市芸能まわり舞台」は、60年間参加。芸振参加50年間。地域文化功労賞、第14回芸術祭功労賞、第30回芸術祭賞を受賞。平成16年文化庁重要無形文化財総合認定。毎年人間国宝、東京の一流能楽師を招きレベルの高い舞台を50年間活動、紹介している。

## 【講演会・講習会等】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
文芸	35	大分県番傘川柳連合会	川柳の作り方、味わい方などに関する講演会	2～3	○	○	○	「番傘川柳本社」同人、約50名が講師を務めることができる。
美術	36	NPO法人大分県書道書道指導者連合会	県内支援学校児童生徒を対象に、書道の基礎・基本を指導するとともに、自分の好きな一文字を、作品制作をする支援を行う。	3～5	○	×	×	書道書道教育の向上発展に寄与することが目的 全国小中学生書道チャンピオン大会開催 夏休み子どもたちのための毛筆書道講習会を実施(県内6会場) 平成28年度文部科学大臣表彰(地域文化功労者)

## 【展示】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
美術	37	大分県美術協会	大分県美術展の作品鑑賞(作品解説)会及び巡回展の開催	希望者	○	○	○	昭和40年、芸術関係3協会が統合し現在の大分県美術協会が発足した。発足当初から年2回の大分県美術展を開催してきたが、平成30年を最後に春季展を休止し、令和元年からは秋季県美展のみの開催とした。県美展巡回展終了後、大分県立病院ギャラリーで「もっと美術を！県美展秀作展」(日本画・洋画)と「心に響く書展」(書道)を開催している。

## 【その他】

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
総合	38	NPO法人中津文化協会	約60団体からなる組織。日舞、洋舞、邦楽、洋楽関係の舞台公演、講師の派遣、各種団体の作品展。人数、時間等については会場の希望に応じる。		○	○	○	1980年に地域の文化活動団体で結成以来、地方の文化振興と向上に寄与する。現在約60団体の加盟で中津文化会館内で運営。毎年春、秋に中津市民芸術文化祭を開催し、舞台公演、作品展を行う。平成20年9月からは、NPO法人中津文化協会となり、中津文化会館及びリル・ドリームを指定管理者として運営している。

	No.	団体名	公演内容	人数	公演日			団体PR
					平日	土	日祝	
総合	39	OMAP実行委員会	トップアスリートとアーティストとのビッグセッション。日本を代表するアスリートとアーティストによる講演、ビッグ対談、パネルディスカッション。ミニコンサートもあり。スポーツ部活生徒と音楽部活生徒とのトッププロの交流企画もあり。 ※費用負担が発生することがある。		○	○	○	大分からのエンターテイメントを実現すべく、子供中心に文化の振興を目的に活動している。ジャンルを問わず斬新的なイベントやワークショップの実現を目指し、各所で活動を展開している。詳細は、ホームページ( <a href="https://www.omap.space/">https://www.omap.space/</a> )をご覧ください。